年間授業計画 新様式

八王子北 高等学校 令和７年度　　教科　芸術　　科目 美術Ⅰ

教 科： 芸術　　科 目： 美術Ⅰ　　単位数： 2 単位

対象学年組：第 1学年 A 組～ E 組

教科担当者：

使用教科書：（ 光村図書 美術1 ）

教科 芸術　　の目標：

【 知 識 及 び 技 能 】芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術の良さや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな情操を養う。

科目 美術Ⅰ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
優れた美術作品に触れ、その制作の背景を学び素材や技法・作品の特徴を理解し、表現内容に合わせて制作に活かせる。	目的に合った表現方法を理解し、技術や技法を作品にいかすことが出来る。目指した表現に結び付けるために自身のイメージを作品に定着することが出来る。	主体的に美術の幅広い活動に取り組み、美術の伝統と文化を感受し、日常における調和のとれた創作活動を行うことが出来る。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
			絵・彫	デ	映						
1学期	A 単元 オリエンテーション 【知識及び技能】 授業で学習する内容を理解する 【思考力、判断力、表現力等】 授業の目的を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 年間の授業内容について説明する ・教材 教科書 ・一人１台端末の活用等 画像資料の活用	○	○	○	○	【知識及び技能】 美術の授業の持つ意味について理解できたか。 【思考力、判断力、表現力等】	○	○	○	4
	A 単元 平面構成 【知識及び技能】 色彩の持つ意味と効果・アクリル絵の具の特性のついて理解する 【思考力、判断力、表現力等】 色の組み合わせや混色に注意し、丁寧に作業する 【学びに向かう力、人間性等】 塗り方や色彩などを工夫して制作する。	・指導事項 課題の意味について理解し、制作する ・教材 ポップアート（坂本龍馬） ・一人１台端末の活用等 画像資料の活用		○			【知識及び技能】 課題の持つ意味について理解できたか。 【思考力、判断力、表現力等】 色彩やトーンの違いなどを使って丁寧に制作することができたか。 適切な美しい表現ができたか。	○	○	○	10
	A 単元 団扇制作 【知識及び技能】 授業で学習する内容を理解する 【思考力、判断力、表現力等】 構図や色彩などを工夫して制作する。 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 課題の意味について理解し、制作する ・教材 デザイン団扇 ・一人１台端末の活用等 画像資料の活用		○			【知識及び技能】 課題の持つ意味について理解できたか。 【思考力、判断力、表現力等】 色彩やトーンの違いなどを使って丁寧に制作することができたか。 適切な美しい表現ができたか。	○	○	○	10
2学期	A 単元 平面構成・四季 【知識及び技能】 季節によって連想する形や色を使って平面構成を行う 【思考力、判断力、表現力等】 色の組み合わせや混色に注意し、丁寧に作業する 【学びに向かう力、人間性等】 塗り方や色彩などを工夫して制作する。	・指導事項 平面構成の意味について理解し、制作する ・教材 アクリル絵具 ・一人１台端末の活用等 画像資料の活用		○			【知識及び技能】 課題の持つ意味について理解できたか。 【思考力、判断力、表現力等】 形の違いや組み合わせなどを使って制作することができたか。 適切な美しい表現ができたか。	○	○	○	20
	A 単元 動物を使ったレリーフ 【知識及び技能】 レリーフの意味について理解する 【思考力、判断力、表現力等】 紙粘土と使い動物をレリーフにより表現する 【学びに向かう力、人間性等】 形や表情などを工夫して制作する。	・指導事項 平面構成の意味について理解し、制作する ・教材 紙粘土・アクリル絵具 ・一人１台端末の活用等 画像資料の活用	○				【知識及び技能】 課題の持つ意味について理解できたか。 【思考力、判断力、表現力等】 動物らしい形をレリーフによって表現できたか。 適切な美しい形の表現ができたか。	○	○	○	6
3学期	A 単元 点描 【知識及び技能】 ドットによって描画する意味について理解する 【思考力、判断力、表現力等】 点描に合う画像を選択する 【学びに向かう力、人間性等】 点の量や表情などを工夫して制作する。	・指導事項 点描の制作過程について理解し、制作する ・教材 鉛筆・ボールペン ・一人１台端末の活用等 画像資料の活用	○				【知識及び技能】 課題の持つ意味について理解できたか。 【思考力、判断力、表現力等】 適切な量の点を使い立体感のある表現ができたか。 根気強く制作することができたか。	○	○	○	20
											合計 70